

(18) 情報・広報委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

情報・広報委員会は、教育研究活動等の状況について、社会的説明責任を果たすとともに、戦略的な広報を推進することを目的に設置されている。審議事項は次のとおりである。

①社会的説明責任（情報の公開及び開示）に関する事項，②広報（宣伝広告活動等を含む。）に関する事項，③その他学長が必要と認めた事項

イ 組織の構成及び構成員等

情報・広報委員会は、学長が指名した理事又は副学長，各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人，学校教育実践研究センター・情報メディア教育支援センターから教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人，学長が指名する附属学校副校長1人，その他学長が指名した者若干人で構成している。

また、戦略的な広報を推進するための具体的な方策を検討するため、「広報ワーキンググループ」を設置した。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

情報・広報委員会は3回（第55回～第57回），広報ワーキンググループは6回開催した。

イ 審議された主な事項

主に次の事項について審議した。

- i) 広報誌「JUEN」の発行
- ii) 上越教育大学公式ホームページにおけるソーシャルメディアの運用
- iii) 令和2年度大学院説明会及びオープンキャンパス等の開催
- iv) 上越教育大学公式ホームページのトップページ改修

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 本学の広報活動として作成する「大学概要」，「大学案内」，「大学院案内」等の広報刊行物について，広報対象者ごとに適した掲載内容やデザイン等を検討し大きく見直し作成した。
- ii) ソーシャルメディア運用方針を策定するとともに，「Facebook」を利用した情報発信を開始し，大学の地域への取り組みや大学教員の教育研究活動の情報等を発信した。
- iii) 本学の教育・研究活動等の情報発信を強化し，本学への入学希望者及び様々な利用者が，知りたい情報を容易に得ることができるようにするため，パソコン版ホームページの画面サイズをスマートフォン等の各デバイス画面に応じて自動的に適切なサイズへ表示が変わるように，トップページを改修（レスポンシブ化）した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

令和元年度は，広報刊行物の掲載内容・デザインの見直しや，ホームページ（トップページ）のレスポンシブ化，Facebook の開設などにより，本学の情報をさらにわかりやすく積極的に学内外に発信した。

大学院の定員充足にかかる広報について，方策を検討する必要がある。